

年 月 日

生命科学（脳科学）国際共同大学院（NGP）責任者 殿

わたしは、**NGP**の趣旨にもとづき、学生が日本学術振興会特別研究員（DC）申請書を作成することを指導し、海外での長期特別研修などの活動を行うことを理解のうえ、以下の学生を推薦します。

（推薦者所属・職名） _____ 研究科 _____ 専攻・職名： _____

（推薦者氏名） _____

推薦教員の署名をもらった上で、推薦教員をCCに入れメール添付にて提出

推薦書 Recommendation Letter

研究科 (専攻) 名	研究科 専攻	出願者 氏名
---------------	-----------	-----------

*Neuro Global国際共同大学院プログラム教務委員の承認を得てください。

*本プログラムでは、延べ6か月程度、海外教育研究機関に滞在し共同研究を行う生命科学（脳科学）長期特別研修を含む、国際カリキュラムを実施します。その観点から、「出願者の国際的な視野や本プログラムに対する意欲」、「英語でのコミュニケーション能力」、「研究者としての将来性」について評価してください。また、当該学生の国際共同教育を行う連携先海外教育研究機関・教員（研究者）について記載してください。未定の場合は、可能性を挙げてください。当該教員（研究者）とのこれまでの共同研究・打ち合わせの状況や、共同教育の実施方法についても、予定や可能性を可能な範囲で記載してください。

*国際共同学位取得支援制度以外の学生の海外派遣の財源があれば記載してください。

*なお、最後に学生が博士課程後期課程に進学し、日本学術振興会特別研究員（DC）に申請する意思が明確であるかどうか、指導教員としての確認をお願いします。

【国際的な視野や本プログラムに対する意欲】

【英語でのコミュニケーション能力】

【NGP教務委員の署名】

申請書類等の内容を確認の上、NGP候補生としてふさわしいと判断したので推薦します。

所属 _____ 身分 _____ 氏名 _____

NGP教務委員の署名をもらった上で、NGP教務委員をCCに入れメール添付にて提出

【研究者としての将来性】

【国際共同教育の連携先】

海外機関・部局名（複数可）

共同指導教員・研究者の氏名・職（複数可）

【これまでの共同研究・打ち合わせの状況】

【共同指導の実施方法】（指導方針、学生の海外派遣の実施時期と期間、国際共同指導による博士課題研究が当初の予定通り進まない場合の対応など）

【国際共同学位取得支援制度以外の海外派遣の財源があれば記載してください】

***MC学生のみ**

学生の進路について
(後期課程への進学について)

確実に進学する意思があることを確認しているか？ (Yes、No)
(Yes かNo のどちらかに○をつけて下さい。)